

《大規模プロジェクトなどの進捗状況》

- 平成19年度以降新たに実施している事業のうち、複数年度にわたり大きな財政負担を伴う以下の事業について、目標や後年度の財政負担など、その全体計画の概要を「東京都予算案の概要」において公表しています。
- これらの事業の平成28年度決算見込みを踏まえて、その進捗状況などを公表します。

古川地下調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成19年度

◇ 目 標

洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」（調節容量約13万5千 m^3 ）を整備し、時間雨量50mmに対応させることで、近年頻発する集中豪雨水害の軽減を図ります。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- ・ 平成28年度は、引き続き換気施設等の設備工事を実施しました。
- ・ また、管理棟の建築工事が完了しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
266億円	19億円	13億円	254億円

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き換気施設等の設備工事を行うとともに、維持管理用車両施設の建築工事などを実施し、事業完了を目指します。

白子川地下調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成21年度

◇ 目 標

洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」（調節容量約21万2千 m^3 ）を整備し、時間雨量50mmに対応させることで、近年頻発する集中豪雨水害の軽減を図ります。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- ・ 平成28年度は、排水施設等の設備工事が完了し、取水を開始しました。
- ・ また、維持管理施設等の設備工事に着手しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
322億円	18億円	10億円	223億円

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き、管理棟の建築工事や維持管理施設等の設備工事を実施し、事業完了を目指します。

健康安全研究センターの施設整備

所管：福祉保健局 開始年度：平成19年度

◇ 目 標

健康安全研究センターの施設を整備し、健康危機情報の収集・解析機能などを強化することにより、新型インフルエンザの大規模流行など新たな健康危機の脅威への対応力を強化します。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- ・ 予定していた全ての施設整備が完了しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
163億円	4億円	4億円	150億円

◇ 事業の成果

平成19年度から、分散していた建物及び機能の集約、危険度の高い感染症等にも対応可能な設備の整備、健康危機に24時間365日対応するための施設整備を実施してきましたが、29年3月に全ての事業が完了しました。

これにより、健康危機情報の一元的な収集・解析・発信機能の強化や危機発生時に速やかに原因究明等を行う体制の構築を図り、都民の生命と健康を守る科学的・技術的拠点としての機能を強化しました。

西武新宿線（中井～野方）連続立体交差事業

所管：建設局 開始年度：平成24年度

◇ 目 標

中井駅付近から野方駅付近までの2.4kmについて、鉄道を地下化するものであって、7か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- ・ 平成28年度は、用地取得及び駅部等の仮設工事などを実施しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
726億円	31億円	25億円	57億円

※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。

※ 総事業費には、鉄道事業者の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き用地取得のほか、仮設工事等を実施し、平成32年度の完成を目指します。

都立南花畑学園特別支援学校（仮称）の整備 所管：教育庁 開始年度：平成24年度

◇ 目 標

隣接する都立南花畑特別支援学校と都立城北特別支援学校を発展的に統合することにより、知的障害特別支援学校の在籍数の増加や特別支援学校に在籍する児童・生徒の障害の重複化に対応していきます。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- 平成28年度は、校舎の建築工事を実施しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
158億円	25億円	13億円	38億円

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き校舎の建築工事を実施し、平成32年度の開校を目指します。

京王京王線（笹塚～仙川）連続立体交差事業 所管：建設局 開始年度：平成25年度

◇ 目 標

笹塚駅から仙川駅付近までの7.2kmについて、鉄道を高架化するものであり、25か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- 平成28年度は、用地取得等を実施しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
1,843億円	95億円	36億円	74億円

※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。

※ 総事業費には、鉄道事業者の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き用地取得等を実施し、平成34年度の完成を目指します。

西武新宿線・国分寺線・西武園線（東村山）連続立体交差事業 所管：建設局 開始年度：平成25年度

◇ 目 標

東村山駅を中心に、西武新宿線、国分寺線及び西武園線の4.5kmについて、鉄道を高架化するものであり、5か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- 平成28年度は、用地取得、駅部の仮設工事及び高架橋基礎杭工事を実施しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
714億円	40億円	32億円	59億円

※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。

※ 総事業費には、鉄道事業者の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、用地取得、仮設工事及び高架橋基礎杭工事を実施し、平成36年度の完成を目指します。

環状七号線地下広域調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

◇ 目 標

神田川、石神井川及び白子川流域で、「調節池」を連結して、時間最大雨量75mmに対応する「広域調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」の機能を流域間で相互に融通して活用することにより、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- 平成28年度は、引き続き詳細設計を実施するとともに、準備工事及びシールドトンネル工事に着手しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
920億円	81億円	72億円	75億円

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続きシールドトンネル工事を実施し、平成37年度の整備完了を目指します。

城北中央公園調節池（一期）の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

◇ 目 標

時間最大雨量75mmに対応する「調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留することで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- ・ 平成28年度は、引き続き詳細設計を実施し、準備工事に着手しました。
- ・ 調節池躯体構築の工法変更等のため、総事業費を増額修正しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
270億円	2億円	1億円	3億円

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き準備工事を実施するほか、本体工事に着手し、平成36年度の整備完了を目指します。

境川金森調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

◇ 目 標

時間最大雨量65mmに対応する「調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留することで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- ・ 平成28年度は、引き続き詳細設計を実施しました。
- ・ 土砂処分方法等の変更のため、総事業費を増額修正しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
207億円	2億円	0.6億円	2億円

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き詳細設計を実施するなど、平成36年度の整備完了を目指します。

谷沢川分水路の整備

所管：建設局 開始年度：平成27年度

◇ 目 標

時間最大雨量75mmに対応するため、谷沢川のバイパスとして「分水路」を整備し、洪水の一部を分流し流下能力を向上させることで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

◇ 平成28年度の進捗状況等

- 平成28年度は、河川整備計画策定等の手続きを進めたほか、詳細設計に着手しました。

総事業費（計画額）	28年度計画額	28年度決算額	執行累計額
188億円	3億円	2億円	2億円

◇ 今後のスケジュール

平成29年度は、引き続き詳細設計を実施するほか、準備工事に着手し、平成36年度の整備完了を目指します。